

Minx MIN12 コンパクトスピーカー

Manual Generated: 23/04/2024 - 12:54



Table of Contents

Minx MIN12 コンパクトスピーカー	3
はじめに	3
Minx MIN12に含まれるもの	4
フロント	5
リア	6
インストール手順	7
推奨セットアップ	8
技術仕様	9
よくある質問	10
トラブルシューティング	11

Minx MIN12 コンパクトスピーカー

Last updated: January 12, 2023 08:53. Revision #12141



ユーザーマニュアル

はじめに

Last updated: January 19, 2023 05:41. Revision #10266

Cambridge Audio Minx MIN12 ラウドスピーカーをお買い上げいただき、ありがとうございます。スピーカーの視聴を長年お楽しみいただけることを願っております。スピーカーは、接続されているシステムに比例した品質となります。アンプやケーブルを妥協なさらないようお願いいたします。もちろん、スピーカーと同じ厳格な基準に合わせて設計されたCambridge Audioシリーズのラウドスピーカーを特に推奨しております。販売店は、システムがその潜在能力を最大限に発揮できるように、優れた品質のスピーカーケーブルを提供することもできます。

このマニュアルをお読みいただきありがとうございます。今後の参考のために保管しておくことをお勧めします。

□ Copyright Cambridge Audio Ltd

新製品、ソフトウェアアップデート、キャンペーンなどに関するニュースの受信をご希望の方は、以下でご登録ください:

<http://www.cambridgeaudio.com/register>

Minx MIN12に含まれるもの

Last updated: January 19, 2023 05:41. Revision #10265



1. Minx MIN12 コンパクトスピーカー×1
2. クイックスタートガイド
3. 鍵穴ブラケット
4. 透明パッド×4

フロント

Last updated: January 19, 2023 05:41. Revision #10264



1. 2.25インチBMRドライバー

リア

Last updated: January 26, 2023 04:16. Revision #10263



1.取り付けネジ山

2. +/-スピーカー接続端子

インストール手順

Last updated: January 26, 2023 04:47. Revision #10262

1.まず、極性/色分けが一致することを確認し、付属のスピーカー端子をアンプのスピーカー出力に接続しますamp両端を緩め、スピーカーケーブルを各端子の使用可能な穴に固定します。これらの端子は、ケーブルを接続した状態でMIN12の背面に取り付けることができます。



2. MIN12スピーカーを壁に取り付ける場合は、スピーカーの背面に取り付けネジを使用して付属の鍵穴ブラケットを取り付ける必要があります。



3. または、ピボットウォールマウント、デスクスタンド、フロアスタンドなど、他のいくつかの取り付けソリューションを提供しています。

推奨セットアップ

Last updated: January 19, 2023 05:42. Revision #10261

Minx MIN12スピーカーは、個々の要件に応じて、さまざまなセットアップの一部として使用できます。MIN12、およびMIN22スピーカーやX201サブウーファーなどのMinx範囲内の他のアイテムを利用する以下のいくつかの推奨セットアップを参照してください。



MIN12スピーカーをテレビや映画に使用する場合は、スピーカーを画面の上または下に、可能な限り視聴者に向けて角度を付けて配置することをお勧めします。



技術仕様

Last updated: January 26, 2023 04:50. Revision #10260

感度 (SPL)

86dB

周波数特性

150Hz - 20kHz

インピーダンス

8Ω

ドライバー

2.25インチBMRドライバー×1

推奨アンプ出力

25 □ 200W

スピーカー寸法 (高さ x 幅 x 奥行)

78 x 78 x 85mm

重量

0.43kg (0.95lbs)

よくある質問

Last updated: January 19, 2023 05:42. Revision #10259

スピーカー感度とはどういう意味ですか？

スピーカー感度とは、アンプから1ワットの電力を供給されたとき、スピーカーが1メートルで出すレベルのことです。これは、特定の入力に基づいて、スピーカーが音響エネルギーをどれだけうまく生成するかを説明する方法です。レベルはdB SPL(「音圧レベル」の略語)で測定され、音は基本的に空気圧の変動であるため、SPLを見るときはいつでも「現実世界の音」を意味します。例えば、87dBの感度のスピーカーと90dBの感度のスピーカーがあるとします。3dB増すごとにパワーが2倍になるので、90dBのスピーカーの方がかなり大きくなります。

クロスオーバーとは何ですか？

ほとんどのスピーカーには複数のドライバーがあります。ドライバはトランスデューサと呼ばれることもあり、あるタイプのエネルギーを別のタイプのエネルギー(この場合は電気エネルギーを音響エネルギー)に変換するデバイスです。スピーカーでは、低音を処理するドライバー、中音域の音を処理するドライバー、高音を処理するドライバーなど、複数のドライバーが必要になることがよくあります。この後者のドライバーは、しばしばツイーターと呼ばれます。この配置の利点を得るには、信号を異なる周波数成分に分割する必要があります。これを行う回路はクロスオーバーと呼ばれます。

インピーダンスとは何ですか？

スピーカーやアンプについて調べると、インピーダンスが言及されることがよくあります。インピーダンスは基本的に、特定の周波数で測定された抵抗であり、オーム(Ω)の値として与えられ、スピーカーによってアンプにかかる「負荷」を決定するため、オーディオシステムをセットアップするときに考慮することが非常に重要です。

たとえば、 8Ω のスピーカ負荷に100Wを供給する定格のアンプがあるとします。インピーダンスが 4Ω のスピーカを同じアンプで使うと、アンプの負荷が軽減され、インピーダンスが半分になると必要な電力が2倍になるため、アンプは200Wを供給する必要があります。

このような状況では、アンプが低インピーダンスに必要な電力を供給できない場合、過熱し、アンプとスピーカーが損傷する可能性があります。

このため、アンプの仕様と推奨されるインピーダンス定格に注意を払うことが重要です。

トラブルシューティング

Last updated: January 26, 2023 04:55. Revision #10267

片方または両方のチャンネルからサウンドが聞こえない

- アンプの電源が入っていることを確認してください。
- アンプで正しい入力ソースが選択されていることを確認してください。
- アンプとラウドスピーカーの接続が安定していることを確認してください。
- ソース機器とアンプの接続がしっかりとできていることを確認してください。
- スピーカー接続の極性を確認してください。
- アンプの音声調節が正しく設定されていることを確認してください。

音が歪んでいる、または不安定

- アンプとラウドスピーカーの接続が安定していることを確認してください。
- スピーカー接続の極性を確認してください。
- ソース機器とアンプの接続がしっかりとできていることを確認してください。